

当行および当グループでは、自己資本比率の算出にあたり、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出については原則として基礎的  
内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額に係る額の算出については標準的計測手法を採用しております。

## 自己資本の構成に関する開示事項

### (1) 連結

(2023年9月末)

(単位 百万円、%)

項目	2023年9月末	
<b>コア資本に係る基礎項目</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		362,642
うち、資本金及び資本剰余金の額		195,852
うち、利益剰余金の額		172,640
うち、自己株式の額 (△)		3,921
うち、社外流出予定額 (△)		1,930
うち、上記以外に該当するものの額		—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額		△188
うち、為替換算調整勘定		—
うち、退職給付に係るものの額		△188
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		28
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額		—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		44
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		44
うち、適格引当金コア資本算入額		—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		239
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		224
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	362,990
<b>コア資本に係る調整項目</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額		14,110
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額		—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		14,110
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額		327
適格引当金不足額		6,532
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		—
退職給付に係る資産の額		582
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額		42
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		—
特定項目に係る十パーセント基準超過額		—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	21,595
<b>自己資本</b>		
自己資本の額（(イ) - (ロ)）	(ハ)	341,394

(単位 百万円、%)

項目	2023年9月末
<b>リスク・アセット等</b>	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,496,626
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	5,328
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—
うち、上記以外に該当するものの額	5,328
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	153,857
信用リスク・アセット調整額	275,880
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額	(二) 2,926,364
<b>連結自己資本比率</b>	
連結自己資本比率 ( (ハ) / (二) )	11.66

(2024年9月末)

(単位 百万円、%)

項目	2024年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目</b>	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	371,659
うち、資本金及び資本剰余金の額	195,854
うち、利益剰余金の額	183,452
うち、自己株式の額 (△)	5,151
うち、社外流出予定額 (△)	2,495
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	153
うち、為替換算調整勘定	—
うち、退職給付に係るものの額	153
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	14
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	2,538
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	51
うち、適格引当金コア資本算入額	2,487
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	374,365
<b>コア資本に係る調整項目</b>	
無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	11,635
うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	11,635
繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	365
適格引当金不足額	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—
退職給付に係る資産の額	1,034
自己保有普通株式等 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	21
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	13,056
<b>自己資本</b>	
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ) 361,309

(単位 百万円、%)

項目	2024年9月末
<b>リスク・アセット等</b>	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,458,651
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いず算出したリスク・アセットの額を控除した額	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
勘定間の振替分	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	167,723
資本フロア調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	2,626,374
<b>連結自己資本比率</b>	
連結自己資本比率 ( (ハ) / (二) )	13.75

(注) 2024年3月末より、最終化されたバーゼルⅢを適用し、自己資本比率を算出しております。

(2) 単体  
(2023年9月末)

(単位 百万円、%)

項目	2023年9月末	
<b>コア資本に係る基礎項目</b>		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		352,546
うち、資本金及び資本剰余金の額		171,116
うち、利益剰余金の額		187,286
うち、自己株式の額 (△)		3,925
うち、社外流出予定額 (△)		1,930
うち、上記以外に該当するものの額		—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額		28
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		10
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		10
うち、適格引当金コア資本算入額		—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		239
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	352,824
<b>コア資本に係る調整項目</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額		14,030
うち、のれんに係るものの額		—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額		14,030
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額		—
適格引当金不足額		10,992
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額		—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額		—
前払年金費用の額		751
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額		42
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額		—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額		—
特定項目に係る十パーセント基準超過額		—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額		—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額		—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額		—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額		—
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	25,817
<b>自己資本</b>		
自己資本の額（(イ) - (ロ)）	(ハ)	327,007

(単位 百万円、%)

項目	2023年9月末
<b>リスク・アセット等</b>	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,466,709
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	5,328
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—
うち、上記以外に該当するものの額	5,328
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	146,282
信用リスク・アセット調整額	253,881
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額	(二) 2,866,873
<b>自己資本比率</b>	
自己資本比率 ( (ハ) / (二) )	11.40

(2024年9月末)

(単位 百万円、%)

項目	2024年9月末
<b>コア資本に係る基礎項目</b>	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	361,551
うち、資本金及び資本剰余金の額	171,117
うち、利益剰余金の額	198,085
うち、自己株式の額 (△)	5,156
うち、社外流出予定額 (△)	2,495
うち、上記以外に該当するものの額	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	14
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	11
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	11
うち、適格引当金コア資本算入額	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	361,576
<b>コア資本に係る調整項目</b>	
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	11,574
うち、のれんに係るものの額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	11,574
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—
適格引当金不足額	2,104
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—
前払年金費用の額	855
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	21
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	14,555
<b>自己資本</b>	
自己資本の額 (イ) - (ロ)	(ハ) 347,021

(単位 百万円、%)

項目	2024年9月末
<b>リスク・アセット等</b>	
信用リスク・アセットの額の合計額	2,436,994
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
勘定間の振替分	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	148,043
資本フロア調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額 (二)	2,585,038
<b>自己資本比率</b>	
自己資本比率 ( (ハ) / (二) )	13.42

(注) 2024年3月末より、最終化されたバーゼルⅢを適用し、自己資本比率を算出しております。

## 定量的な開示事項

### 連結の範囲に関する事項

平成18年金融庁告示第19号（以下「告示」という）第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等であって銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当ありません。

### 自己資本の充実度に関する事項

#### 1. 信用リスク・アセットの額及び信用リスクに対する所要自己資本の額

・連結 (単位 百万円)

ポートフォリオの種類	2023年9月末	2024年9月末	
	所要自己資本の額	リスク・アセットの額	所要自己資本の額
標準的手法が適用されるエクスポージャー	3,614	43,270	3,461
内部格付手法の適用除外資産	3,614	43,270	3,461
内部格付手法の段階的適用資産	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	244,842	2,394,107	234,544
事業法人等向け	165,441	1,337,697	141,445
事業法人向け(特定貸付債権、中堅中小企業を除く)	144,577	817,278	82,469
特定貸付債権	13,398	130,481	13,878
中堅中小企業向け	/	289,357	36,943
ソブリン向け	4,440	57,960	4,701
金融機関等向け	3,025	42,620	3,452
リテール向け	43,312	414,428	41,713
居住用不動産向け	29,526	316,537	29,597
適格リボルビング型リテール向け	4,529	35,667	4,480
その他リテール向け	9,256	62,223	7,634
株式等	17,958	385,229	30,818
マーケットベース方式が適用される株式等	10,386	/	/
うち簡易手法が適用される株式等	10,386	/	/
うち内部モデル手法が適用される株式等	—	/	/
PD/LGD方式が適用される株式等	7,571	/	/
投機的な非上場株式	/	8,102	648
投機的な非上場株式以外の株式等	/	377,126	30,170
みなし計算	8,536	116,068	9,285
ルックスルー方式	3,201	36,086	2,886
マンドート方式	5,190	79,123	6,329
蓋然性方式250%	—	—	—
蓋然性方式400%	144	858	68
フォールバック方式1,250%	—	—	—
購入債権	794	13,987	1,144
その他資産等	8,799	69,334	5,546
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	/	18,572	1,485
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	/	37,478	2,998
他の金融機関等に係る外部TLAC関連調達手段に係るエクスポージャー	/	1,309	106
証券化	768	7,147	571
CVAリスク相当額	1,196	13,793	1,103
限定的なBA-CVA	/	13,793	1,103
中央清算機関関連	26	331	26
フロア調整額	/	—	—
経過措置により信用リスク・アセットに算入した額及び調整項目に算入した額	15,488	/	/
合計	265,938	2,458,651	239,707

- (注) 1. マーケット・リスク相当額に係る額を算入していません。  
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオの信用リスク・アセットの額は、信用リスク削減効果を勘案した後の金額で、期待損失額には適格引当金を考慮していません。  
3. 信用リスクの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額+調整項目に含まれる額」により計算しております。  
ただし、標準的手法が適用されるポートフォリオについては「信用リスク・アセットの額×8%」により算出してあります。  
4. 2023年9月末の事業法人等向けのうち、事業法人向けには中堅中小企業向けを含んであります。

・単体

(単位 百万円)

ポートフォリオの種類	2023年9月末	2024年9月末	
	所要自己資本の額	リスク・アセットの額	所要自己資本の額
標準的手法が適用されるエクスポージャー	974	13,803	1,104
内部格付手法の適用除外資産	974	13,803	1,104
内部格付手法の段階的適用資産	—	—	—
内部格付手法が適用されるエクスポージャー	243,869	2,401,818	234,094
事業法人等向け	164,309	1,333,883	140,617
事業法人向け(特定貸付債権、中堅中小企業を除く)	143,470	827,293	82,949
特定貸付債権	13,398	130,481	13,878
中堅中小企業向け	/	275,670	35,646
ソブリン向け	4,435	57,882	4,694
金融機関等向け	3,006	42,554	3,447
リテール向け	42,656	414,170	41,149
居住用不動産向け	29,376	316,146	29,371
適格リボルビング型リテール向け	4,055	35,667	4,162
その他リテール向け	9,225	62,356	7,615
株式等	18,935	398,595	31,887
マーケットベース方式が適用される株式等	10,386	/	/
うち簡易手法が適用される株式等	10,386	/	/
うち内部モデル手法が適用される株式等	—	/	/
PD/LGD方式が適用される株式等	8,549	/	/
投機的な非上場株式	/	8,009	640
投機的な非上場株式以外の株式等	/	390,586	31,246
みなし計算	8,536	116,068	9,285
ルックスルー方式	3,201	36,086	2,886
マンドート方式	5,190	79,123	6,329
蓋然性方式250%	—	—	—
蓋然性方式400%	144	858	68
フォールバック方式1,250%	—	—	—
購入債権	794	13,987	1,144
その他資産等	8,636	69,946	5,595
他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通株式等及びその他外部TLAC関連調達手段に該当するもの以外のもに係るエクスポージャー	/	18,572	1,485
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	/	35,282	2,822
他の金融機関等に係る外部LTAC関連調達手段に係るエクスポージャー	/	1,309	106
証券化	768	7,147	571
CVAリスク相当額	1,203	13,893	1,111
限定的なBA-CVA	/	13,893	1,111
中央清算機関関連	26	331	26
フロア調整額	/	—	—
経過措置により信用リスク・アセットに算入した額及び調整項目に算入した額	15,250	/	/
合計	262,092	2,436,994	236,908

- (注) 1. マーケット・リスク相当額に係る額を算入していません。  
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオの信用リスク・アセットの額は、信用リスク削減効果を勘案した後の金額で、期待損失額には適格引当金を考慮していません。  
3. 信用リスクの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額+調整項目に含まれる額」により計算しております。  
ただし、標準的手法が適用されるポートフォリオについては「信用リスク・アセットの額×8%」により算出しております。  
4. 2023年9月末の事業法人等向けのうち、事業法人向けには中堅中小企業向けを含んでおります。

## 2. リスクアセットの合計及び総所要自己資本額

・連結	(単位 百万円)	
	2023年9月末	2024年9月末
リスク・アセット	/	2,626,374
総所要自己資本額	117,054	105,054

・単体	(単位 百万円)	
	2023年9月末	2024年9月末
リスク・アセット	/	2,585,038
総所要自己資本額	114,674	103,401

(注) 総所要自己資本額は、「自己資本比率算式の分母の額×4%」で算出しております。

## 3. オペレーショナル・リスク損失の推移

・連結

(単位 百万円、件)

項番		2024 年度 中間期末	2023 年度 中間期末	2022 年度 中間期末	2021 年度 中間期末	2020 年度 中間期末	2019 年度 中間期末	2018 年度 中間期末	2017 年度 中間期末	2016 年度 中間期末	2015 年度 中間期末	直近十年 間の平均
<b>二百万円を超える損失を集計したもの</b>												
1	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>千万円を超える損失を集計したもの</b>												
6	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項</b>												
11	ILMの算出への内部損失データ利用の有無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	項番11で内部損失データを利用していない場合は、内部損失データの承認基準充足の有無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 項番11記載のとおり、ILM算出における内部損失データ利用が無いため、損失推移欄は“—”としております。

・単体

(単位 百万円、件)

項番		2024 年度 中間期末	2023 年度 中間期末	2022 年度 中間期末	2021 年度 中間期末	2020 年度 中間期末	2019 年度 中間期末	2018 年度 中間期末	2017 年度 中間期末	2016 年度 中間期末	2015 年度 中間期末	直近十年 間の平均
<b>二百万円を超える損失を集計したもの</b>												
1	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>千万円を超える損失を集計したもの</b>												
6	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除前)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	特殊損失の総額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	特殊損失の件数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	ネットの損失の合計額 (特殊損失控除後)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<b>オペレーショナル・リスク相当額の計測に関する事項</b>												
11	ILMの算出への内部損失データ利用の有無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	項番11で内部損失データを利用していない場合は、内部損失データの承認基準充足の有無	無	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 項番11記載のとおり、ILM算出における内部損失データ利用が無いため、損失推移欄は“—”としております。

## 4. BICの構成要素

・連結

(単位 百万円)

項番		2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	2022年度 中間期末
1	ILDC	73,431	/	/
2	資金運用収益	86,944	83,145	80,747
3	資金調達費用	24,743	23,115	18,249
4	金利収益資産	9,932,912	9,522,186	9,140,336
5	受取配当金	15,349	10,743	10,526
6	SC	31,178	/	/
7	役員取引等収益	32,103	30,680	30,568
8	役員取引等費用	14,564	13,642	13,416
9	その他業務収益	39	32	20
10	その他業務費用	—	—	—
11	FC	3,016	/	/
12	特定取引勘定のネット損益	359	258	723
13	特定取引勘定以外の勘定のネット損益	245	3,434	3,965
14	BI	107,625	/	/
15	BIC	12,915	/	/
16	除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	107,625	/	/
17	除外特例によって除外したBI	—	/	/

・単体

(単位 百万円)

項番		2024年度 中間期末	2023年度 中間期末	2022年度 中間期末
1	ILDC	71,959	/	/
2	資金運用収益	62,969	60,018	61,873
3	資金調達費用	2,537	1,634	1,034
4	金利収益資産	9,870,142	9,461,309	9,081,213
5	受取配当金	15,212	10,618	10,391
6	SC	24,221	/	/
7	役員取引等収益	24,502	23,850	24,221
8	役員取引等費用	13,684	12,915	12,698
9	その他業務収益	39	32	19
10	その他業務費用	—	—	—
11	FC	2,514	/	/
12	特定取引勘定のネット損益	2	△ 12	△ 17
13	特定取引勘定以外の勘定のネット損益	139	3,423	3,948
14	BI	98,695	/	/
15	BIC	11,843	/	/
16	除外特例の対象となる連結子法人等又は事業部門を含むBI	98,695	/	/
17	除外特例によって除外したBI	—	/	/

## 5. オペレーショナル・リスク相当額内訳表

・連結

(単位 百万円)

項番		
1	BIC	12,915
2	ILM	1,0389
3	オペレーショナル・リスク相当額	13,417
4	オペレーショナル・リスク・アセットの額	167,723

(注) 項番2のILMの値は、銀行グループ各社のILMの保守的な見積値を算出したうえで、各社BICによる加重平均により算出しております。

・単体

(単位 百万円)

項番		
1	BIC	11,843
2	ILM	1,0000
3	オペレーショナル・リスク相当額	11,843
4	オペレーショナル・リスク・アセットの額	148,043

## 信用リスクに関する事項

## 1. 信用リスクに関するエクスポージャー及び延滞又はデフォルトエクスポージャーの中間期末残高

・連結

〈2023年9月末〉

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	21,935	—	—	—	—	35,339	57,274	26
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,732,863	685,915	1,838,691	50,506	41,289	3,283,324	13,632,592	114,348
種類別合計	7,754,799	685,915	1,838,691	50,506	41,289	3,318,664	13,689,866	114,374
国内	7,731,630	685,915	1,808,811	42,581	41,289	3,262,078	13,572,307	114,348
海外	1,233	—	29,880	7,924	0	21,246	60,284	—
地域別合計	7,732,863	685,915	1,838,691	50,506	41,289	3,283,324	13,632,592	114,348
製造業	393,432	13,782	40,949	1,179	—	13,673	463,017	14,746
農業、林業	33,691	113	2,052	3,759	—	0	39,617	1,000
漁業	1,840	0	120	6	—	—	1,966	43
鉱業、採石業、砂利採取業	5,701	360	570	6	—	—	6,639	41
建設業	272,150	25,739	23,526	375	—	1,843	323,634	12,524
電気・ガス・熱供給・水道業	107,904	15,136	10,644	264	—	11,483	145,432	3,949
情報通信業	61,192	1,627	3,859	151	—	1,939	68,771	696
運輸業、郵便業	197,750	8,751	85,635	441	—	1,322	293,902	6,704
卸売業、小売業	593,213	26,410	30,003	2,967	—	18,267	670,861	20,529
金融業、保険業	223,402	472,995	170,678	37,011	—	8,468	912,557	119
不動産業、物品賃貸業	629,350	9,898	32,019	2,140	—	4,272	677,680	6,954
各種サービス業	574,584	19,203	37,420	2,179	—	1,432	634,820	36,119
公共団体	2,533,877	1,373	1,372,829	22	—	—	3,908,103	—
個人	2,104,771	90,523	—	—	—	—	2,195,294	10,914
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	28,381	—	—	—	28,381	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	41,289	3,220,621	3,261,910	5
業種別合計	7,732,863	685,915	1,838,691	50,506	41,289	3,283,324	13,632,592	114,348
1年以下	1,928,068	147,199	145,906	4,599	—	—	2,225,773	/
1年超3年以下	701,617	112,731	356,987	9,015	—	98	1,180,450	/
3年超5年以下	709,280	78,118	514,990	8,250	—	—	1,310,640	/
5年超7年以下	943,156	134,286	204,359	10,269	—	—	1,292,072	/
7年超10年以下	864,650	66,098	279,202	11,525	—	—	1,221,477	/
10年超20年以下	894,661	9,856	253,134	6,710	—	—	1,164,362	/
20年超	1,655,335	52,441	84,111	134	—	—	1,792,022	/
期間の定めなし	36,093	85,183	—	—	41,289	3,283,226	3,445,793	/
残存期間別合計	7,732,863	685,915	1,838,691	50,506	41,289	3,283,324	13,632,592	/

- (注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。
2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。
3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。  
標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合助案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー  
内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー
4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。
5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。
6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。
7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	22,053	2,331	—	—	—	31,808	56,194	172
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,530,296	1,080,344	2,344,377	44,732	71,640	3,637,529	14,708,920	108,472
種類別合計	7,552,350	1,082,676	2,344,377	44,732	71,640	3,669,338	14,765,114	108,644
国内	7,530,220	1,080,334	2,344,151	42,179	71,640	3,620,748	14,689,275	108,472
海外	76	10	225	2,552	0	16,780	19,645	—
地域別合計	7,530,296	1,080,344	2,344,377	44,732	71,640	3,637,529	14,708,920	108,472
製造業	394,502	9,527	47,379	2,146	—	26,660	480,215	13,210
農業、林業	32,866	134	2,006	4,717	—	0	39,725	5,150
漁業	1,861	0	70	10	—	—	1,943	31
鉱業、採石業、砂利採取業	3,415	151	475	10	—	—	4,052	207
建設業	267,628	22,518	23,993	968	—	8,280	323,390	8,508
電気・ガス・熱供給・水道業	149,491	8,345	12,045	635	—	11,483	182,001	3,645
情報通信業	60,770	1,816	4,804	258	—	1,939	69,589	695
運輸業、郵便業	197,251	8,956	132,474	660	—	1,327	340,669	2,695
卸売業、小売業	612,627	23,904	27,662	3,589	—	16,999	684,784	19,379
金融業、保険業	237,754	824,982	187,134	23,187	—	5,312	1,278,370	110
不動産業、物品賃貸業	670,896	7,124	32,507	5,079	—	4,236	719,845	6,795
各種サービス業	551,027	14,082	37,505	3,448	—	1,367	607,432	36,298
公共団体	2,155,658	12,887	1,836,092	19	—	—	4,004,658	—
個人	2,194,544	145,911	—	—	—	—	2,340,455	11,740
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	225	—	—	—	225	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	71,640	3,559,921	3,631,561	2
業種別合計	7,530,296	1,080,344	2,344,377	44,732	71,640	3,637,529	14,708,920	108,472
1年以下	1,696,350	120,103	120,460	5,625	—	—	1,942,539	/
1年超3年以下	648,060	302,953	580,765	8,220	—	—	1,539,999	/
3年超5年以下	857,070	276,451	925,025	10,717	—	—	2,069,264	/
5年超7年以下	941,171	145,036	197,276	6,391	—	—	1,289,876	/
7年超10年以下	747,083	26,547	196,127	7,764	—	—	977,523	/
10年超	2,604,588	50,581	324,721	6,013	—	—	2,985,904	/
期間の定めなし	35,972	158,670	—	—	71,640	3,637,529	3,903,812	/
残存期間別合計	7,530,296	1,080,344	2,344,377	44,732	71,640	3,637,529	14,708,920	/

- (注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。
2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。
3. 「延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。
- (1) 内部格付手法が適用されるエクスポージャー  
債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー
- (2) 標準的手法が適用されるエクスポージャー(告示第71条に規定する延滞エクスポージャー)
- A. 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則に規定する「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」に該当する債務者に対するエクスポージャー
- B. 当該債務者の債権について重大な経済的損失を伴う売却を行ったエクスポージャー
- C. 当該債務者の当座貸越について約定の限度額を超過した日の翌日を起算日として3か月以上限度額を超過したエクスポージャー
- D. 現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位の集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー
4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。
5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。
6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。
7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」は、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

・単体

(2023年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	三月以上延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	10,060	—	—	—	—	9,221	19,282	16
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,723,690	685,905	1,838,691	50,806	41,289	3,288,611	13,628,995	112,376
種類別合計	7,733,751	685,905	1,838,691	50,806	41,289	3,297,833	13,648,277	112,392
国内	7,722,457	685,905	1,808,811	42,881	41,289	3,267,364	13,568,710	112,376
海外	1,233	—	29,880	7,924	0	21,246	60,284	—
地域別合計	7,723,690	685,905	1,838,691	50,806	41,289	3,288,611	13,628,995	112,376
製造業	388,039	13,782	40,949	1,179	—	13,421	457,372	14,737
農業、林業	31,891	113	2,052	3,759	—	0	37,817	973
漁業	1,831	0	120	6	—	—	1,958	43
鉱業、採石業、砂利採取業	5,210	360	570	6	—	—	6,147	41
建設業	260,087	25,739	23,526	375	—	1,768	311,497	12,356
電気・ガス・熱供給・水道業	106,807	15,136	10,644	264	—	11,021	143,874	3,949
情報通信業	59,809	1,627	3,859	151	—	1,405	66,853	696
運輸業、郵便業	187,205	8,751	85,635	441	—	1,046	283,081	6,694
卸売業、小売業	582,738	26,410	30,003	2,967	—	17,950	660,069	20,360
金融業、保険業	227,951	472,985	170,678	37,011	—	13,510	922,137	119
不動産業、物品賃貸業	675,255	9,898	32,019	2,441	—	6,733	726,347	6,954
各種サービス業	560,066	19,203	37,420	2,179	—	1,313	620,183	35,632
公共団体	2,533,127	1,373	1,372,829	22	—	—	3,907,353	—
個人	2,103,667	90,523	—	—	—	—	2,194,190	9,810
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	28,381	—	—	—	28,381	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	41,289	3,220,438	3,261,728	5
業種別合計	7,723,690	685,905	1,838,691	50,806	41,289	3,288,611	13,628,995	112,376
1年以下	1,931,827	147,199	145,906	4,603	—	—	2,229,535	/
1年超3年以下	697,400	112,731	356,987	9,094	—	—	1,176,213	/
3年超5年以下	713,695	78,118	514,990	8,439	—	—	1,315,243	/
5年超7年以下	933,245	134,286	204,359	10,276	—	—	1,282,167	/
7年超10年以下	861,970	66,098	279,202	11,535	—	—	1,218,806	/
10年超20年以下	894,123	9,856	253,134	6,724	—	—	1,163,838	/
20年超	1,655,335	52,441	84,111	134	—	—	1,792,022	/
期間の定めなし	36,093	85,173	—	—	41,289	3,288,611	3,451,167	/
残存期間別合計	7,723,690	685,905	1,838,691	50,806	41,289	3,288,611	13,628,995	/

(注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。

2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。

3. 「三月以上延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。

標準的手法が適用されるエクスポージャー…現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位での集計結果及び引当割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー

内部格付手法が適用されるエクスポージャー…債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー

4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの本社所在地が日本以外のものを対象としております。

5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。

6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。

7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」については、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	信用リスクに関するエクスポージャーの中間期末残高						合計	延滞 又はデフォルト エクスポージャー の中間期末残高
	貸出金	コミットメント及び その他の派生商品取引 以外のオフ・バランス エクスポージャー	債券	派生商品取引	ファンド	その他		
標準的手法が適用される エクスポージャー	9,872	2,331	—	—	—	8,761	20,965	107
内部格付手法が適用される エクスポージャー	7,522,020	1,083,599	2,344,377	45,417	71,640	3,642,625	14,709,679	106,292
種類別合計	7,531,892	1,085,931	2,344,377	45,417	71,640	3,651,387	14,730,645	106,400
国内	7,521,944	1,083,589	2,344,151	42,864	71,640	3,625,844	14,690,034	106,292
海外	76	10	225	2,552	0	16,780	19,645	—
地域別合計	7,522,020	1,083,599	2,344,377	45,417	71,640	3,642,625	14,709,679	106,292
製造業	388,877	9,527	47,379	2,146	—	26,423	474,354	13,206
農業、林業	31,151	134	2,006	4,717	—	0	38,010	4,930
漁業	1,844	0	70	10	—	—	1,925	31
鉱業、採石業、砂利採取業	2,927	151	475	10	—	—	3,564	172
建設業	256,104	22,518	23,993	968	—	7,801	311,386	8,413
電気・ガス・熱供給・水道業	148,501	8,345	12,045	635	—	11,022	180,550	3,645
情報通信業	59,641	1,816	4,804	258	—	1,405	67,926	690
運輸業、郵便業	186,964	8,956	132,474	660	—	1,036	330,092	2,669
卸売業、小売業	601,771	23,904	27,662	3,589	—	16,681	673,610	19,234
金融業、保険業	242,435	828,037	187,134	23,187	—	10,501	1,291,295	110
不動産業、物品賃貸業	717,899	7,324	32,507	5,764	—	6,708	770,204	6,795
各種サービス業	535,698	14,082	37,505	3,448	—	1,266	592,000	35,846
公共団体	2,154,856	12,887	1,836,092	19	—	—	4,003,855	—
個人	2,193,346	145,911	—	—	—	—	2,339,257	10,542
外国政府機関及びこれに準ずるもの	—	—	225	—	—	—	225	—
国際機関	—	—	—	—	—	—	—	—
円借款	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	71,640	3,559,778	3,631,418	2
業種別合計	7,522,020	1,083,599	2,344,377	45,417	71,640	3,642,625	14,709,679	106,292
1年以下	1,698,455	123,365	120,460	5,654	—	—	1,947,934	/
1年超3年以下	648,828	302,953	580,765	8,449	—	—	1,540,998	/
3年超5年以下	859,702	276,451	925,025	11,121	—	—	2,072,301	/
5年超7年以下	930,803	145,036	197,276	6,399	—	—	1,279,516	/
7年超10年以下	744,252	26,547	196,127	7,773	—	—	974,701	/
10年超	2,604,004	50,581	324,721	6,018	—	—	2,985,325	/
期間の定めなし	35,972	158,663	—	—	71,640	3,642,625	3,908,901	/
残存期間別合計	7,522,020	1,083,599	2,344,377	45,417	71,640	3,642,625	14,709,679	/

- (注) 1. 中間期末残高には調整項目に算入され、信用リスク・アセット算出の対象外となる残高、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーを含んでおりません。
2. 「その他」に含まれるものは株式・現金・営業用不動産・預け金等であり、証券化エクスポージャー・みなし計算が適用されるエクスポージャーは何れにも含まれておりません。
3. 「延滞又はデフォルトエクスポージャー」とは以下のとおりです。
- (1) 内部格付手法が適用されるエクスポージャー  
債務者区分が要管理先以下となった取引先に対するエクスポージャー
- (2) 標準的手法が適用されるエクスポージャー(告示第71条に規定する延滞エクスポージャー)
- A. 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則に規定する「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」に該当する債務者に対するエクスポージャー
- B. 当該債務者の債権について重大な経済的損失を伴う売却を行ったエクスポージャー
- C. 当該債務者の当座貸越について約定の限度額を超過した日の翌日を起算日として3か月以上限度額を超過したエクスポージャー
- D. 現に延滞しているエクスポージャーだけでなく、延滞エクスポージャーを有する取引先単位の集計結果及び引割合勘案前の段階でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャー
4. 「地域別」について、海外は、各エクスポージャーの当社所在地が日本以外のものを対象としております。
5. 「業種別」について、ファンド、株式を除くその他の資産は一括して「その他」に計上しております。
6. 「残存期間別」について、株式、現金、有形固定資産等は「期間の定めなし」に計上しております。
7. 「地域別」「業種別」「残存期間別」は、内部格付手法が適用されるエクスポージャーについて記載しております。

## 2. 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の状況

・連結

(単位 百万円)

	2023年9月末		2024年9月末		前年同期比		期中増減	
	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金
国内	/	33,174	/	35,620	/	2,446	/	1,249
海外	/	—	/	—	/	—	/	—
地域別合計	11,596	33,174	10,009	35,620	△ 1,587	2,446	△ 1,188	1,249
製造業	/	7,932	/	7,129	/	△ 803	/	△ 105
農業、林業	/	655	/	695	/	40	/	57
漁業	/	25	/	13	/	△ 11	/	△ 5
鉱業、採石業、砂利採取業	/	12	/	97	/	85	/	87
建設業	/	2,611	/	2,564	/	△ 46	/	△ 20
電気・ガス・熱供給・水道業	/	1,953	/	3,600	/	1,647	/	△ 131
情報通信業	/	79	/	69	/	△ 9	/	0
運輸業、郵便業	/	735	/	274	/	△ 460	/	△ 363
卸売業、小売業	/	7,527	/	6,720	/	△ 806	/	250
金融業、保険業	/	89	/	67	/	△ 22	/	△ 10
不動産業、物品賃貸業	/	2,336	/	2,269	/	△ 67	/	△ 0
各種サービス業	/	6,111	/	8,970	/	2,858	/	1,328
公共団体	/	—	/	—	/	—	/	—
個人	/	3,076	/	3,132	/	55	/	171
外国政府機関及び これに準ずるもの	/	—	/	—	/	—	/	—
国際機関	/	—	/	—	/	—	/	—
円借款	/	—	/	—	/	—	/	—
その他	/	26	/	14	/	△ 11	/	△ 7
業種別合計	11,596	33,174	10,009	35,620	△ 1,587	2,446	△ 1,188	1,249

・単体

(単位 百万円)

	2023年9月末		2024年9月末		前年同期比		期中増減	
	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金	一般貸倒引当金	個別貸倒引当金
国内	/	29,953	/	32,356	/	2,402	/	1,070
海外	/	—	/	—	/	—	/	—
地域別合計	9,018	29,953	7,512	32,356	△ 1,506	2,402	△ 1,164	1,070
製造業	/	7,928	/	7,128	/	△ 800	/	△ 105
農業、林業	/	599	/	653	/	54	/	95
漁業	/	24	/	13	/	△ 10	/	△ 5
鉱業、採石業、砂利採取業	/	12	/	63	/	51	/	53
建設業	/	2,606	/	2,548	/	△ 57	/	△ 34
電気・ガス・熱供給・水道業	/	1,953	/	3,600	/	1,647	/	△ 131
情報通信業	/	75	/	67	/	△ 7	/	0
運輸業、郵便業	/	710	/	274	/	△ 436	/	△ 350
卸売業、小売業	/	7,521	/	6,717	/	△ 804	/	253
金融業、保険業	/	89	/	66	/	△ 22	/	△ 10
不動産業、物品賃貸業	/	2,336	/	2,269	/	△ 67	/	△ 0
各種サービス業	/	6,061	/	8,931	/	2,870	/	1,315
公共団体	/	—	/	—	/	—	/	—
個人	/	7	/	5	/	△ 1	/	△ 0
外国政府機関及び これに準ずるもの	/	—	/	—	/	—	/	—
国際機関	/	—	/	—	/	—	/	—
円借款	/	—	/	—	/	—	/	—
その他	/	26	/	14	/	△ 11	/	△ 7
業種別合計	9,018	29,953	7,512	32,356	△ 1,506	2,402	△ 1,164	1,070

(注) 1. 一般貸倒引当金については区分ごとの算定を行っておりませんので、合計額のみ記載しております。  
2. 特定海外債権引当勘定は該当ありません。

## 3. 業種別貸出金償却の額

・連結 (単位 百万円)

	2023年9月期	2024年9月期
製造業	1	73
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	—	78
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	—	11
卸売業、小売業	34	—
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各種サービス業	—	9
公共団体	—	—
その他	28	16
合計	64	190

・単体 (単位 百万円)

	2023年9月期	2024年9月期
製造業	1	73
農業、林業	—	—
漁業	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—
建設業	—	78
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	—	—
運輸業、郵便業	—	—
卸売業、小売業	34	—
金融業、保険業	—	—
不動産業、物品賃貸業	—	—
各種サービス業	—	9
公共団体	—	—
その他	1	—
合計	37	161

## 4. 標準的手法が適用されるエクスポージャー

(1) リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果勘案後の残高並びに告示により1,250%のリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額

・連結 (単位 百万円)

リスク・ウェイト	2023年9月末		
	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし
0%	196	—	196
10%	—	—	—
20%	5,987	—	5,987
35%	—	—	—
50%	1	—	1
75%	—	—	—
100%	43,950	—	43,950
150%	24	—	24
250%	—	—	—
1,250%	—	—	—
合計	50,161	—	50,161

- (注) 1. 中間期末残高は信用リスク削減手法効果勘案後のエクスポージャーを記載しております。  
 2. 「外部格付準拠分」には、原債務者の格付を適用しているものの他に、保証人の格付に準拠しているものや、国格付に準拠したものを含めております。  
 3. 上記数値には証券化エクスポージャー分は含まれておりません。  
 4. 規制の変更以前の開示項目です。2024年9月末は記載しておりません。

・単体 (単位 百万円)

リスク・ウェイト	2023年9月末		
	中間期末残高	うち外部格付準拠分	うち外部格付準拠なし
0%	—	—	—
10%	—	—	—
20%	—	—	—
35%	—	—	—
50%	1	—	1
75%	—	—	—
100%	12,152	—	12,152
150%	15	—	15
250%	—	—	—
1,250%	—	—	—
合計	12,169	—	12,169

- (注) 1. 中間期末残高は信用リスク削減手法効果勘案後のエクスポージャーを記載しております。  
 2. 「外部格付準拠分」には、原債務者の格付を適用しているものの他に、保証人の格付に準拠しているものや、国格付に準拠したものを含めております。  
 3. 上記数値には証券化エクスポージャー分は含まれておりません。  
 4. 規制の変更以前の開示項目です。2024年9月末は記載しておりません。

## (2) 告示第五十五条から第七十六条まで及び第七十七条の二の規定に該当するエクスポージャーについてポートフォリオ区分ごとのエクスポージャーの額及び信用リスクアセットの額

・連結

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

エクスポージャー区分	CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクスポージャー		EAD	信用リスク・ アセット	リスク・ ウェイトの 加重平均値
	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス			
	ソブリン向け	—	—	—			
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	8,082	7,270	8,082	727	8,809	8,809	100%
中堅中小企業等向け及び個人向け	13,841	15,612	7,057	1,561	8,618	6,908	80%
延滞等	201	419	130	41	172	248	144%
その他	31,817	—	31,810	—	31,810	27,303	86%
合計	53,941	23,302	47,080	2,330	49,410	43,270	88%

- (注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
 2. リスク・ウェイトの加重平均は、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。  
 3. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載しておりません。  
 4. 「法人等向け」には、「中堅中小企業等向け」と「特定貸付債権」を除いております。

・単体

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

エクスポージャー区分	CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクスポージャー		EAD	信用リスク・ アセット	リスク・ ウェイトの 加重平均値
	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス			
	ソブリン向け	—	—	—			
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	1,116	7,281	1,116	728	1,845	1,845	100%
中堅中小企業等向け及び個人向け	8,690	15,612	1,906	1,561	3,467	3,045	88%
延滞等	80	419	65	41	107	150	141%
その他	8,761	—	8,761	—	8,761	8,761	100%
合計	18,649	23,313	11,850	2,331	14,181	13,803	97%

- (注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
 2. リスク・ウェイトの加重平均は、信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。  
 3. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載しておりません。  
 4. 「法人等向け」には、「中堅中小企業等向け」と「特定貸付債権」を除いております。

## (3) 告示第五十五条から第七十六条まで及び第七十七条の二の規定に該当するエクスポージャーについてポートフォリオ区分ごと及びリスク・ウェイト別のエクスポージャーの額及び信用リスクアセットの額

・連結

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

エクスポージャー区分	CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー								
	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1,250%未満	1,250%
ソブリン向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	8,809	—	—	—	—
中堅中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	7,964	653	—	—	—	—
延滞等	—	—	3	—	11	156	—	—	—
その他	328	5,739	—	—	25,742	—	—	—	—
合計	328	5,739	3	7,964	35,217	156	—	—	—

- (注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
 2. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載しておりません。  
 3. 「法人等向け」には、「中堅中小企業等向け」と「特定貸付債権」を除いております。

・単体

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

エクスポージャー区分	CCF・信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー								
	20%未満	20%以上 50%未満	50%以上 75%未満	75%以上 100%未満	100%以上 150%未満	150%以上 250%未満	250%以上 400%未満	400%以上 1,250%未満	1,250%
ソブリン向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—	—	—	—	—	—	—
法人等向け	—	—	—	—	1,845	—	—	—	—
中堅中小企業等向け及び個人向け	—	—	—	2,814	653	—	—	—	—
延滞等	—	—	3	—	11	91	—	—	—
その他	—	—	—	—	8,761	—	—	—	—
合計	—	—	3	2,814	11,272	91	—	—	—

- (注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
 2. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載しておりません。  
 3. 「法人等向け」には、「中堅中小企業等向け」と「特定貸付債権」を除いております。

## (4) 告示第五十五条から第七十六条まで及び第七十七条の二の規定に該当するエクスポージャーについてリスク・ウェイト別のエクスポージャーの額

・連結

(単位 百万円)

リスク・ウェイト	2024年9月			
	CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクスポージャー		CCFの 加重平均値	CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクスポージャー
	オン・バランス	オフ・バランス		
20%未満	7,111	—	—	328
20%以上50%未満	5,739	—	—	5,739
50%以上75%未満	66	18	10%	3
75%以上100%未満	6,768	11,960	10%	7,964
100%以上150%未満	34,127	10,965	10%	35,217
150%以上250%未満	127	358	10%	156
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1,250%未満	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—
合計	53,941	23,302	10%	49,410

(注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
2. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載していません。

・単体

(単位 百万円)

リスク・ウェイト	2024年9月			
	CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクスポージャー		CCFの 加重平均値	CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクスポージャー
	オン・バランス	オフ・バランス		
20%未満	6,783	—	—	—
20%以上50%未満	—	—	—	—
50%以上75%未満	10	18	10%	3
75%以上100%未満	1,618	11,960	10%	2,814
100%以上150%未満	10,180	10,976	10%	11,272
150%以上250%未満	56	358	10%	91
250%以上400%未満	—	—	—	—
400%以上1,250%未満	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—
合計	18,649	23,313	10%	14,181

(注) 1. エクスポージャーの額は個別貸倒引当金を控除した金額です。  
2. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載していません。

## 5. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権のリスク・ウェイトの区分ごとの残高

スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権の残高は、連結・単体ともに以下のとおりです。

### (1) プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付

(単位 百万円)

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト	2023年9月末	2024年9月末
優	2.5年未満	50%	6,388	6,356
	2.5年以上	70%	5,845	4,219
良	2.5年未満	70%	—	287
	2.5年以上	90%	5,303	5,366
可		115%	28,875	36,831
弱い		250%	29,743	28,229
デフォルト		0%	—	—
合計			76,156	81,290

- (注) 1. 「スロッシング・クライテリア」とは、告示第153条に規定する「優・良・可・弱い・デフォルト」の5つの信用ランク区分のことで、
2. 特定貸付債権とは、プロジェクト・ファイナンス、オブジェクト・ファイナンス、コモディティ・ファイナンス、事業用不動産向け貸付及びボラティリティの高い事業用不動産向け貸付に該当する貸付債権です。

### (2) ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付

(単位 百万円)

スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト	2023年9月末	2024年9月末
優	2.5年未満	70%	—	—
	2.5年以上	95%	—	—
良	2.5年未満	95%	—	—
	2.5年以上	120%	—	1,431
可		140%	—	2,966
弱い		250%	—	—
デフォルト		0%	—	—
合計			—	4,397

## 6. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについてリスク・ウェイトの区分ごとの残高

内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーの残高は、連結・単体ともに以下のとおりです。

(単位 百万円)

	リスク・ウェイト	2023年9月末
上場	300%	40,827
非上場	400%	—
合計		40,827

- (注) 1. マーケット・ベース方式の簡易手法とは、上場株式については300%、非上場株式については400%のリスク・ウェイトを乗じた額を信用リスク・アセットの額とする方式です。
2. 調整項目の額に算入される部分の額は含んでおりません。
3. 規制の変更以前の開示項目です。2024年9月末は記載しておりません。

## 7. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、事業法人等向け、ソブリン向け、金融機関向けエクスポージャー及びPD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

・連結

(2023年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD	
				オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目
事業法人向け	3.18%	39.95%	45.91%	2,473,011	367,562
1格～3格 正常先	0.08%	38.22%	26.33%	1,454,333	339,298
4格～7格 正常先	0.53%	43.00%	64.64%	678,510	22,575
8格～9格 要注意先	5.14%	42.43%	137.74%	269,660	5,217
10格～13格 要管理先以下	100.00%	43.98%	0.08%	70,506	471
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.74%	7,030,808	462,560
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.74%	7,030,792	462,560
4格～7格 正常先	1.55%	45.00%	136.03%	15	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.05%	16.14%	12.00%	93,656	195,469
1格～3格 正常先	0.05%	15.92%	11.59%	91,485	195,465
4格～7格 正常先	0.35%	44.96%	66.53%	2,170	3
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.30%	90.00%	150.47%	62,889	10
1格～3格 正常先	0.07%	90.00%	129.36%	58,535	—
4格～7格 正常先	0.56%	90.00%	234.97%	1,330	—
8格～9格 要注意先	3.55%	90.00%	514.01%	2,999	3
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	23	7

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD	
				オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目
事業法人向け	2.55%	33.82%	34.15%	2,667,983	572,081
1格～3格 正常先	0.10%	32.54%	21.47%	1,701,417	543,356
4格～7格 正常先	0.51%	37.08%	51.16%	648,705	24,592
8格～9格 要注意先	4.96%	35.38%	108.60%	254,198	3,693
10格～13格 要管理先以下	99.99%	37.83%	0.06%	63,662	439
ソブリン向け	0.00%	45.19%	0.71%	7,409,126	733,522
1格～3格 正常先	0.00%	45.19%	0.71%	7,409,096	733,522
4格～7格 正常先	1.49%	45.00%	127.95%	30	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.06%	16.80%	13.35%	115,696	213,462
1格～3格 正常先	0.06%	16.27%	12.29%	109,614	213,460
4格～7格 正常先	0.27%	45.00%	69.20%	6,082	2
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. 2023年9月末のリスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター（改正前の告示第152条に規定される乗数）を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

3. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

4. オフ・バランス資産のEADはCCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しております。

5. PD/LGD方式を適用する株式等のリスク・ウェイトの加重平均値は、期待損失額に1,250%を乗じた額を加算した信用リスク・アセットの額を基準に算出しております。PD/LGD方式を適用する株式等のエクスポージャーは、規制変更前の規定に基づき記載しております。

6. 2024年9月末はPD/LGD方式を適用する株式等は該当ありません。

・単体

(2023年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の 加重平均値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイトの 加重平均値	EAD	
				オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目
事業法人向け	3.14%	39.94%	45.79%	2,465,462	367,861
1格～3格 正常先	0.08%	38.08%	26.09%	1,418,733	339,298
4格～7格 正常先	0.53%	43.11%	64.65%	720,160	22,874
8格～9格 要注意先	5.13%	42.31%	136.67%	256,931	5,217
10格～13格 要管理先以下	100.00%	43.97%	0.00%	69,637	471
ソブリン向け	0.00%	45.00%	0.74%	7,030,058	462,560
1格～3格 正常先	0.00%	45.00%	0.74%	7,030,058	462,560
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.05%	16.12%	11.93%	93,436	195,469
1格～3格 正常先	0.05%	15.91%	11.58%	91,429	195,465
4格～7格 正常先	0.26%	44.95%	61.43%	2,006	3
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	0.29%	90.00%	155.70%	68,634	—
1格～3格 正常先	0.07%	90.00%	129.81%	56,377	—
4格～7格 正常先	0.43%	90.00%	199.56%	9,401	—
8格～9格 要注意先	3.51%	90.00%	518.68%	2,839	—
10格～13格 要管理先以下	100.00%	90.00%	1,192.50%	16	—

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の 加重平均値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイトの 加重平均値	EAD	
				オン・バランス 資産項目	オフ・バランス 資産項目
事業法人向け	2.51%	33.81%	34.07%	2,661,355	576,007
1格～3格 正常先	0.10%	32.42%	21.28%	1,665,194	543,356
4格～7格 正常先	0.51%	37.27%	51.24%	691,192	28,519
8格～9格 要注意先	4.97%	35.16%	107.39%	242,287	3,693
10格～13格 要管理先以下	99.99%	37.80%	0.02%	62,680	439
ソブリン向け	0.00%	45.19%	0.71%	7,408,324	733,522
1格～3格 正常先	0.00%	45.19%	0.71%	7,408,324	733,522
4格～7格 正常先	—	—	—	—	—
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—
金融機関向け	0.06%	16.80%	13.33%	115,623	213,482
1格～3格 正常先	0.06%	16.27%	12.29%	109,610	213,460
4格～7格 正常先	0.26%	45.00%	68.71%	6,012	22
8格～9格 要注意先	—	—	—	—	—
10格～13格 要管理先以下	—	—	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. 2023年9月末のリスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター（改正前の告示第152条に規定される乗数）を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

3. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

4. オフ・バランス資産のEADはCCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しております。

5. PD/LGD方式を適用する株式等のリスク・ウェイトの加重平均値は、期待損失額に1,250%を乗じた額を加算した信用リスク・アセットの額を基準に算出しております。PD/LGD方式を適用する株式等のエクスポージャーは、規制変更前の規定に基づき記載しております。

6. 2024年9月末はPD/LGD方式を適用する株式等は該当ありません。

## 8. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けエクスポージャーに係るパラメータの推計値及びリスク・ウェイト等

・連結

(2023年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引金額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.81%	26.93%	—	16.12%	1,980,157	—	—	—
非延滞	0.33%	26.93%	—	15.76%	1,967,799	—	—	—
延滞	14.43%	27.13%	—	137.80%	3,367	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.14%	23.52%	47.97%	8,991	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1.27%	89.42%	—	22.59%	66,285	90,540	522,379	18.66%
非延滞	0.73%	89.44%	—	22.49%	65,245	90,385	521,426	18.66%
延滞	17.69%	90.12%	—	102.91%	259	155	952	18.20%
デフォルト	100.00%	86.89%	86.89%	0.00%	780	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー（事業性）	2.32%	47.46%	—	18.85%	244,194	1,236	—	—
非延滞	0.55%	47.46%	—	18.68%	237,151	1,214	—	—
延滞	3.84%	53.33%	—	17.38%	2,780	18	—	—
デフォルト	100.00%	43.47%	41.26%	29.31%	4,262	3	—	—
その他リテール向けエクスポージャー（消費性）	0.80%	60.81%	—	45.11%	78,967	3	—	—
非延滞	0.65%	60.80%	—	45.10%	78,727	3	—	—
延滞	9.60%	63.34%	—	90.73%	132	—	—	—
デフォルト	100.00%	69.78%	69.78%	0.00%	108	0	—	—

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引金額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.84%	26.93%	—	15.38%	2,057,513	—	—	—
非延滞	0.33%	26.93%	—	15.07%	2,045,150	—	—	—
延滞	16.99%	27.10%	—	146.95%	2,396	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.18%	23.27%	48.82%	9,967	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	1.04%	88.61%	—	19.75%	40,645	139,981	435,598	29.92%
非延滞	0.66%	88.61%	—	19.65%	39,951	139,676	433,890	29.93%
延滞	17.78%	88.14%	—	96.71%	114	260	822	30.08%
デフォルト	100.00%	87.82%	87.82%	—	579	44	886	5.00%
その他リテール向けエクスポージャー（事業性）	5.47%	40.31%	—	36.11%	97,188	710	1,208	5.00%
非延滞	1.28%	40.10%	—	36.36%	92,702	707	1,208	5.00%
延滞	30.26%	40.67%	—	102.99%	468	—	—	—
デフォルト	100.00%	45.22%	43.42%	22.55%	4,017	3	0	4.99%
その他リテール向けエクスポージャー（消費性）	0.87%	53.19%	—	39.66%	67,730	33	610	5.00%
非延滞	0.71%	53.17%	—	39.65%	67,597	33	610	5.00%
延滞	25.99%	61.27%	—	150.35%	37	—	—	—
デフォルト	100.00%	64.28%	64.28%	—	96	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. 「ELdefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて、当該エクスポージャーに生じうる期待損失のことです。

3. 2023年9月末のリスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター（改正前の告示第152条に規定される乗数）を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

4. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

5. オフ・バランス資産のEADはCCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しております。

・単体

(2023年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引金額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.78%	26.93%	—	16.11%	1,979,636	—	—	—
非延滞	0.33%	26.93%	—	15.76%	1,967,799	—	—	—
延滞	14.43%	27.13%	—	137.80%	3,367	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.06%	23.44%	47.97%	8,469	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.93%	89.43%	—	22.66%	65,751	90,540	522,379	18.66%
非延滞	0.73%	89.44%	—	22.49%	65,245	90,385	521,426	18.66%
延滞	17.69%	90.12%	—	102.91%	259	155	952	18.20%
デフォルト	100.00%	82.83%	82.83%	0.00%	246	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー (事業性)	2.32%	47.46%	—	18.85%	244,490	1,238	—	—
非延滞	0.55%	47.46%	—	18.68%	237,447	1,216	—	—
延滞	3.84%	53.33%	—	17.38%	2,780	18	—	—
デフォルト	100.00%	43.47%	41.26%	29.31%	4,262	3	—	—
その他リテール向けエクスポージャー (消費性)	0.74%	60.80%	—	45.14%	78,920	3	—	—
非延滞	0.65%	60.80%	—	45.10%	78,727	3	—	—
延滞	9.60%	63.34%	—	90.73%	132	—	—	—
デフォルト	100.00%	63.16%	63.16%	0.00%	60	0	—	—

(2024年9月末)

(単位 百万円)

	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	ELdefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EAD		コミットメント	
					オン・バランス資産項目	オフ・バランス資産項目	未引金額	掛目の推計値の加重平均値
居住用不動産向けエクスポージャー	0.80%	26.93%	—	15.37%	2,056,713	—	—	—
非延滞	0.33%	26.93%	—	15.07%	2,045,150	—	—	—
延滞	16.99%	27.10%	—	146.95%	2,396	—	—	—
デフォルト	100.00%	27.08%	23.17%	48.82%	9,166	—	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	0.85%	88.61%	—	19.79%	40,289	139,981	435,598	29.92%
非延滞	0.66%	88.61%	—	19.65%	39,951	139,676	433,890	29.93%
延滞	17.78%	88.14%	—	96.71%	114	260	822	30.08%
デフォルト	100.00%	85.91%	85.91%	—	223	44	886	5.00%
その他リテール向けエクスポージャー (事業性)	5.46%	40.33%	—	36.09%	97,608	710	1,208	5.00%
非延滞	1.28%	40.12%	—	36.34%	93,122	707	1,208	5.00%
延滞	30.26%	40.67%	—	102.99%	468	—	—	—
デフォルト	100.00%	45.22%	43.42%	22.55%	4,017	3	0	4.99%
その他リテール向けエクスポージャー (消費性)	0.81%	53.17%	—	39.68%	67,689	33	610	5.00%
非延滞	0.71%	53.17%	—	39.65%	67,597	33	610	5.00%
延滞	25.99%	61.27%	—	150.35%	37	—	—	—
デフォルト	100.00%	55.21%	55.21%	—	55	—	—	—

(注) 1. 推計値やリスク・ウェイトには、信用リスク削減手法の効果を勘案しております。

2. 「ELdefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて、当該エクスポージャーに生じうる期待損失のことです。

3. 2023年9月末のリスク・ウェイトは、1.06のスケールリング・ファクター（改正前の告示第152条に規定される乗数）を乗じた後の信用リスク・アセットの額をEADで除して算出しております。

4. EADとは、デフォルトが発生した場合に想定される与信残高であり、エクスポージャーから貸出金と自行預金の相殺分を控除した額です。

5. オフ・バランス資産のEADはCCF（与信換算掛目）適用後の数値を使用しております。

## 9. 内部格付手法を適用するエクスポージャーごとの直前期における損失の実績値及び当該実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析

・連結

(単位 百万円)

区分	2023年 9月末	2024年 9月末	増減額
事業法人向け	31,541	33,782	2,241
ソブリン向け	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	—	／	／
居住用不動産向け	2,400	2,669	269
適格リボルビング型リテール向け	863	693	△ 170
その他リテール向け	2,226	2,030	△ 196
合計	37,032	39,175	2,143

(注) 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
 この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。  
 なお、PD/LGD方式を適用する株式等の2023年9月末は、改正前の告示の規定に基づき記載しております。

・単体

(単位 百万円)

区分	2023年 9月末	2024年 9月末	増減額
事業法人向け	31,471	33,700	2,228
ソブリン向け	—	—	—
金融機関等向け	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等	—	／	／
居住用不動産向け	2,001	2,126	125
適格リボルビング型リテール向け	37	24	△ 13
その他リテール向け	2,112	1,925	△ 186
合計	35,623	37,777	2,154

(注) 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
 この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。  
 なお、PD/LGD方式を適用する株式等の2023年9月末は、改正前の告示の規定に基づき記載しております。

### 〈要因分析〉

主として、事業法人向けエクスポージャーにおいて、予防的に貸倒引当金を積み増したことにより損失額の実績値は前年対比増加しました。

## 10. 内部格付手法を適用するエクスポージャーごとの長期にわたる損失額の推計値と実績値との対比

・連結

(単位 百万円)

区分	2023年9月末			2024年9月末		
	損失額の推計値 ① (2022年 9月末時点)	損失額の実績値 ② (2022年10月～ 2023年9月)	差額 ①-②	損失額の推計値 ① (2023年 9月末時点)	損失額の実績値 ② (2023年10月～ 2024年9月)	差額 ①-②
事業法人向け	43,478	31,541	11,937	42,694	33,782	8,912
ソブリン向け	9	—	9	13	—	13
金融機関等向け	32	—	32	37	—	37
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—	/	/	/
居住用不動産向け	3,953	2,400	1,552	3,997	2,669	1,327
適格リボルビング型リテール向け	1,851	863	987	1,695	693	1,002
その他リテール向け	2,496	2,226	270	2,705	2,030	675
合計	51,822	37,032	14,790	51,145	39,175	11,969

(注) 1. 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。  
なお、PD/LGD方式を適用する株式等の2023年9月末は、改正前の告示の規定に基づき記載しております。

2. 損失額の推計値は、EAD×PD×LGDで算出し、当局設定に基づいた数値 (LGD=45%等) も推計値に含めております。

・単体

(単位 百万円)

区分	2023年9月末			2024年9月末		
	損失額の推計値 ① (2022年 9月末時点)	損失額の実績値 ② (2022年10月～ 2023年9月)	差額 ①-②	損失額の推計値 ① (2023年 9月末時点)	損失額の実績値 ② (2023年10月～ 2024年9月)	差額 ①-②
事業法人向け	42,896	31,471	11,425	42,122	33,700	8,421
ソブリン向け	9	—	9	13	—	13
金融機関等向け	31	—	31	36	—	36
PD/LGD方式を適用する株式等	—	—	—	/	/	/
居住用不動産向け	3,814	2,001	1,812	3,867	2,126	1,740
適格リボルビング型リテール向け	1,331	37	1,294	1,222	24	1,197
その他リテール向け	2,451	2,112	338	2,668	1,925	743
合計	50,534	35,623	14,911	49,931	37,777	12,153

(注) 1. 損失額の実績は、過去1年間に生じた直接償却額及び債権売却損失額と中間期末時点における個別貸倒引当金及び要管理先に対する一般貸倒引当金の合計額です。  
この他、居住用不動産向け、適格リボルビング型リテール向け及びその他リテール向けにおける損失額の実績値には、保証子会社である株式会社札幌北洋カード及びノースパシフィック株式会社の保証債務に係る個別貸倒引当金を含めております。

なお、PD/LGD方式を適用する株式等の2023年9月末は、改正前の告示の規定に基づき記載しております。  
2. 損失額の推計値は、EAD×PD×LGDで算出し、当局設定に基づいた数値 (LGD=45%等) も推計値に含めております。

## 信用リスク削減手法に関する事項

## 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額については、連結・単体ともに以下のとおりです。

(2023年9月末) (単位 百万円)

エクスポージャー区分	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用される ポートフォリオ	—	—	—	—
基礎的内部格付手法が適用される ポートフォリオ	22,027	294,218	674,999	—
事業法人向け	12,663	294,218	368,829	—
ソブリン向け	400	—	112,574	—
金融機関等向け	8,963	—	—	—
居住用不動産向け	—	—	7,107	—
適格リボルビング型リテール向け	—	—	25,825	—
その他リテール向け	—	—	160,663	—
合計	22,027	294,218	674,999	—

(2024年9月末) (単位 百万円)

エクスポージャー区分	適格金融資産担保	適格資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用される ポートフォリオ	—	—	—	—
基礎的内部格付手法が適用される ポートフォリオ	12,481	270,697	670,372	—
事業法人向け	12,081	270,697	327,043	—
ソブリン向け	400	—	153,248	—
金融機関等向け	—	—	—	—
居住用不動産向け	—	—	6,838	—
適格リボルビング型リテール向け	—	—	30,638	—
その他リテール向け	—	—	152,604	—
合計	12,481	270,697	670,372	—

- (注) 1. 適格金融資産担保とは、預金、国債・地方債、上場株式等です。  
 2. 適格資産担保とは、割引手形等の商業手形や、法的に有効な担保権が設定されている不動産担保等です。  
 3. オンバランス・ネットイングは上表に含めておりません。  
 4. クレジット・デリバティブに該当する取引はありません。

## 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

### 1. 派生商品取引の取引相手のリスクに関する事項

派生商品取引の取引相手のリスクに関する事項については、以下のとおりです。

・連結 (単位 百万円)		・単体 (単位 百万円)	
2023年9月末		2023年9月末	
グロス再構築コストの合計額 (ゼロを下回らないものに限る)	(A) 25,234	グロス再構築コストの合計額 (ゼロを下回らないものに限る)	(A) 25,255
担保による信用リスク削減手法の 効果勘案前の与信相当額	(B) 50,506	担保による信用リスク削減手法の 効果勘案前の与信相当額	(B) 50,806
外国為替関連取引	24,875	外国為替関連取引	24,875
金利関連取引	25,381	金利関連取引	25,682
株式関連取引	—	株式関連取引	—
金 関連取引	—	金 関連取引	—
貴金属関連取引	—	貴金属関連取引	—
その他のコモディティ関連取引	248	その他のコモディティ関連取引	248
クレジット・デリバティブ取引	—	クレジット・デリバティブ取引	—
(A) の合計額及びグロスのアドオンの合 計額から (B) に掲げる額を差し引いた額	—	(A) の合計額及びグロスのアドオンの合 計額から (B) に掲げる額を差し引いた額	—
担保の種類別の額	12,693	担保の種類別の額	12,693
適格金融資産担保	12,470	適格金融資産担保	12,470
適格資産担保	223	適格資産担保	223
担保による信用リスク削減手法の効果を 勘案した後の与信相当額	50,506	担保による信用リスク削減手法の効果を 勘案した後の与信相当額	50,806
外国為替関連取引	24,875	外国為替関連取引	24,875
金利関連取引	25,381	金利関連取引	25,682
株式関連取引	—	株式関連取引	—
金 関連取引	—	金 関連取引	—
貴金属関連取引	—	貴金属関連取引	—
その他のコモディティ関連取引	248	その他のコモディティ関連取引	248
クレジット・デリバティブ取引	—	クレジット・デリバティブ取引	—

- (注) 1. 与信相当額の算出にあたっては、カレント・エクスポージャー方式を採用しております。  
 2. 外国為替関連取引のうち、原契約期間が5営業日以内の取引は算出対象外としております。  
 3. 「グロスのアドオン」とは、当該取引の想定元本額に告示第79条の4第3項第1号に掲げる掛目を乗じて得た額です。  
 4. 「担保の額」とは、信用リスク削減手法に用いた担保の額です。なお、担保による信用リスク削減効果は、LGDで勘案しております（与信相当額には勘案しておりません）。  
 5. クレジット・デリバティブに該当する取引はありません。

・連結 (単位 百万円)		・単体 (単位 百万円)	
2024年9月		2024年9月	
グロス再構築コストの合計額	15,160	グロス再構築コストの合計額	15,232
ポテンシャル・フューチャー・エクスポージャー	16,791	ポテンシャル・フューチャー・エクスポージャー	17,208
担保の額	9	担保の額	9
適格金融資産担保	9	適格金融資産担保	9
適格資産担保	—	適格資産担保	—
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した 後の与信相当額	44,732	担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した 後の与信相当額	45,417

- (注) 1. 2024年3月末から与信相当額の算出には、SA-CCR方式を使用しているため、「担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額」については、記載しておりません。  
 2. クレジット・デリバティブに該当する取引はありません。

### 2. 長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

該当ありません。

## 証券化エクスポージャーに関する事項

証券化エクスポージャーに関する事項については、連結・単体ともに以下のとおりです。

### 1. 銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャー

該当ありません。

(注) 告示第1条第68号の定義に該当しないものは、すべて「投資家」として計上しております。

### 2. 銀行が投資家である証券化エクスポージャー

#### (1) 保有する証券化エクスポージャーの状況（原資産の種類別）

(単位 百万円)

	2023年9月末			2024年9月末		
	残高	うち		残高	うち	
		オンバランス	オフバランス		オンバランス	オフバランス
クレジットカード与信	—	—	—	—	—	—
住宅ローン	—	—	—	—	—	—
自動車ローン	—	—	—	—	—	—
売掛債権等 (手形債権・診療報酬債権等を含む)	26,875	6,702	20,173	18,151	5,937	12,213
その他	—	—	—	—	—	—
合計	26,875	6,702	20,173	18,151	5,937	12,213

(注) 再証券化に該当するものではありません。

#### (2) 保有する証券化エクスポージャーの状況（リスク・ウェイトの区別別）

(単位 百万円)

	2023年9月末						2024年9月末					
	残高	うち		所要自己資本額		残高	うち		所要自己資本額			
		オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス		オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス		
20%以下	16,320	3,830	12,489	195	45	149	11,100	4,216	6,883	133	50	82
20%超50%以下	6,555	1,437	5,117	252	47	204	3,050	756	2,293	118	26	91
50%超100%以下	4,000	1,434	2,565	320	114	205	4,000	963	3,036	320	77	242
100%超250%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
250%超650%以下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
650%超1,250%未満	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1,250%	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	26,875	6,702	20,173	768	208	559	18,151	5,937	12,213	571	154	417

(注) 1. 中間期末残高は信用リスク削減効果勘案後のエクスポージャーです。所要自己資本額は「信用リスク・アセットの額×8%」で算出しております。

2. 再証券化に該当するものではありません。

3. グループ会社には該当取引はありません。

#### (3) 告示第248条並びに第248条の4第1項第1号及び第2号により1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び原資産種類別内訳

該当ありません。

#### (4) マーケット・リスク相当額の算出対象となる証券化エクスポージャー

該当ありません。

## CVAリスクに関する事項

・連結	(単位 百万円)
	2024年9月
取引先共通の要素	3,157
取引先固有の要素	720
CVAリスク相当額を8%で除した額	13,793

・単体	(単位 百万円)
	2024年9月
取引先共通の要素	3,183
取引先固有の要素	721
CVAリスク相当額を8%で除した額	13,893

(注) 1. CVAリスク相当額は、限定的なBA-CVAにより算出しております。

2. 規制の変更に伴い新設された開示項目です。2023年9月末は記載していません。

## マーケット・リスクに関する事項

連結・単体ともに該当ありません。

## 出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

### 1. 中間貸借対照表計上額及び時価等に関する事項

・連結 (単位 百万円)				
	2023年9月末		2024年9月末	
	中間連結貸借対照表計上額	時価	中間連結貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	190,712	190,712	273,899	273,899
上場株式等エクスポージャーに該当しない 出資等又は株式等エクスポージャー	17,044	—	13,853	—
合計	207,757	/	287,752	/

  

・単体 (単位 百万円)				
	2023年9月末		2024年9月末	
	中間貸借対照表計上額	時価	中間貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー	184,066	184,066	265,188	265,188
上場株式等エクスポージャーに該当しない 出資等又は株式等エクスポージャー	23,847	—	20,711	—
合計	207,913	/	285,900	/

### 2. 出資等又は株式等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

・連結 (単位 百万円)						
	2023年9月末			2024年9月末		
	売却損益	償却損益	合計	売却損益	償却損益	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	2,697	△1	2,695	155	△29	125

  

・単体 (単位 百万円)						
	2023年9月末			2024年9月末		
	売却損益	償却損益	合計	売却損益	償却損益	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	2,699	△1	2,697	101	△29	71

### 3. 中間貸借対照表で認識され、かつ、中間損益計算書で認識されない評価損益の額

・連結 (単位 百万円)						
	2023年9月末			2024年9月末		
	評価益	評価損	合計	評価益	評価損	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	106,539	2,617	103,921	139,588	3,146	136,441

  

・単体 (単位 百万円)						
	2023年9月末			2024年9月末		
	評価益	評価損	合計	評価益	評価損	合計
出資等又は株式等エクスポージャー	101,033	2,560	98,472	132,461	3,101	129,360

### 4. 中間貸借対照表及び中間損益計算書で認識されない評価損益の額

該当ありません。

### 5. 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額

	(単位 百万円)			(単位 百万円)	
	2023年9月末	2024年9月末		2023年9月末	2024年9月末
マーケット・ベース方式が適用される株式等	40,827	/	マーケット・ベース方式が適用される株式等	40,827	/
簡易手法が適用される株式等	40,827	/	簡易手法が適用される株式等	40,827	/
内部モデル手法が適用される株式等	—	/	内部モデル手法が適用される株式等	—	/
PD/LGD方式が適用される株式等	62,889	/	PD/LGD方式が適用される株式等	68,634	/
投機的な非上場株式 (リスク・ウェイト400%)	/	2,025	投機的な非上場株式 (リスク・ウェイト400%)	/	2,002
投機的な非上場株式以外の株式等 (リスク・ウェイト250%)	/	149,209	投機的な非上場株式以外の株式等 (リスク・ウェイト250%)	/	154,594
合計	103,716	151,235	合計	109,462	156,596

(注) 株式等エクスポージャーのポートフォリオの区分ごとの額には、調整項目の額に算入される部分の額は含まれておりません。

## リスクウェイトのみなし計算又は信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに関する事項

## 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

・連結	(単位 百万円)		・単体	(単位 百万円)	
	2023年9月末	2024年9月末		2023年9月末	2024年9月末
ルック・スルー方式	9,675	14,530	ルック・スルー方式	9,675	14,530
マンデート方式	34,999	49,999	マンデート方式	34,999	49,999
蓋然性方式 (リスク・ウェイト250%)	—	—	蓋然性方式 (リスク・ウェイト250%)	—	—
蓋然性方式 (リスク・ウェイト400%)	426	214	蓋然性方式 (リスク・ウェイト400%)	426	214
フォールバック方式 (リスク・ウェイト1,250%)	—	—	フォールバック方式 (リスク・ウェイト1,250%)	—	—
合計	45,101	64,744	合計	45,101	64,744

- (注) 1. 「ルック・スルー方式」とは、当該エクスポージャーの裏付となる個々の資産の信用リスク・アセットを算出し、足し上げる方式です。  
 2. 「マンデート方式」とは、ファンドの運用基準 (マンデート) に基づき、最もリスク・ウェイトが大きくなる資産構成を想定し、個々の資産の信用リスク・アセットを足し上げる方式です。  
 3. 「蓋然性方式 (リスク・ウェイト250%)」とは、みなし計算を適用するエクスポージャーを構成する個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が250%以下の蓋然性が高いときはリスク・ウェイト250%を適用する方式です。  
 4. 「蓋然性方式 (リスク・ウェイト400%)」とは、みなし計算を適用するエクスポージャーを構成する個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%以下の蓋然性が高いときはリスク・ウェイト400%を適用する方式です。  
 5. 「フォールバック方式 (リスク・ウェイト1,250%)」とは、ルック・スルー方式、マンデート方式及び蓋然性方式が適用できないときに、リスク・ウェイト1,250%を適用する方式です。  
 6. 上記の額には、調整項目の額に算入される部分の額は含まれておりません。

## 金利リスクに関する事項

(単位 百万円)

IRRBB1：金利リスク		イ		ロ		ハ		ニ	
項番		△EVE				△NII			
		2024年9月末	2023年9月末	2024年9月末	2023年9月末	2024年9月末	2023年9月末	2024年9月末	2023年9月末
1	上方パラレルシフト	3,757	3,345	17,708	14,031				
2	下方パラレルシフト	7,939	8,655	19,932	17,474				
3	スティープ化	616	838	/	/				
4	フラット化	/	/	/	/				
5	短期金利上昇	/	/	/	/				
6	短期金利低下	/	/	/	/				
7	最大値	7,939	8,655	19,932	17,474				
		ホ				ヘ			
		2024年9月末		2023年9月末		2024年9月末		2023年9月末	
8	自己資本の額	347,021		327,007					

## 内部格付手法と標準的手法の比較に関する事項

### 1. 信用リスクに関する事項

・連結

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

	内部格付手法適用分の 信用リスク・アセット の額	内部格付手法適用分の 信用リスク・アセット の額について、標準的 手法により算出した 信用リスク・アセット の額	信用リスク・アセット の額	資本フロア計算に用い られる、標準的手法に より算出した 信用リスク・アセット の額 (フロア掛目前)
事業法人向け (特定貸付債権を除く)	1,106,636	2,156,112	1,121,950	2,171,426
特定貸付債権	130,481	107,545	130,481	107,545
ソブリン向け	57,960	57,065	57,960	57,065
金融機関向け	62,502	62,698	62,502	62,698
居住用不動産向け	316,537	879,994	316,537	879,994
適格リボルビング型リテール向け	35,667	65,329	48,772	78,434
その他リテール向け	62,223	144,323	62,223	144,323
株式等	385,229	383,415	385,229	383,415
購入債権	13,987	16,311	13,987	16,311
合計	2,171,225	3,872,795	2,199,643	3,901,214

(注) 規制改正により新設された開示事項であるため、2023年9月末の計数は記載していません。

・単体

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

	内部格付手法適用分の 信用リスク・アセット の額	内部格付手法適用分の 信用リスク・アセット の額について、標準的 手法により算出した 信用リスク・アセット の額	信用リスク・アセット の額	資本フロア計算に用い られる、標準的手法に より算出した 信用リスク・アセット の額 (フロア掛目前)
事業法人向け (特定貸付債権を除く)	1,102,964	2,158,818	1,107,352	2,163,207
特定貸付債権	130,481	107,545	130,481	107,545
ソブリン向け	57,882	57,010	57,882	57,010
金融機関向け	62,436	62,633	62,436	62,633
居住用不動産向け	316,146	881,714	316,146	881,714
適格リボルビング型リテール向け	35,667	65,258	36,321	65,912
その他リテール向け	62,356	144,345	62,356	144,345
株式等	398,595	396,597	398,595	396,597
購入債権	13,987	16,311	13,987	16,311
合計	2,180,519	3,890,236	2,185,561	3,895,278

(注) 規制改正により新設された開示事項であるため、2023年9月末の計数は記載していません。

### 2. 証券化エクスポージャーに関する事項

・連結

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

	銀行を標準的手法採用行と 信用リスク・アセットの額 みなして算出した信用リス ク・アセットの額
証券化エクスポージャー	7,147

・単体

〈2024年9月末〉

(単位 百万円)

	銀行を標準的手法採用行と 信用リスク・アセットの額 みなして算出した信用リス ク・アセットの額
証券化エクスポージャー	7,147

(注) 規制改正により新設された開示事項であるため、2023年9月末の計数は記載していません。

**銀行法施行規則第19条の2（単体）**

**1. 概況及び組織に関する事項**

大株主 ..... 2

**2. 主要な業務に関する事項**

(1) 直近中間事業年度における事業の概況 ..... 9

(2) 直近3中間事業年度及び2事業年度における主要な業務の状況を示す指標 ..... 11

(3) 直近2中間事業年度における業務の状況を示す指標\*

①主要な業務の状況を示す指標

業務粗利益、業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益、コア業務純益（投資信託解約損益を除く） ..... 32

資金運用収支、役員取引等収支、その他業務収支 ..... 32

資金運用動定・資金調達動定の平均残高、利息、利回り ..... 33

資金利鞘 ..... 32

受取利息、支払利息の増減 ..... 34

総資産経常利益率、資本経常利益率 ..... 32

総資産中間純利益率、資本中間純利益率 ..... 32

②預金に関する指標

流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、その他の預金の平均残高 ..... 35

定期預金の残存期間別の残高 ..... 35

③貸出金等に関する指標

手形貸付、証書貸付、当座貸越、割引手形の平均残高 ..... 35

貸出金の残存期間別の残高 ..... 35

担保の種類別の貸出金残高、支払承諾見返額 ..... 36

使途別の貸出金残高 ..... 36

業種別の貸出金残高、貸出金の総額に占める割合 ..... 36

中小企業等に対する貸出金残高、貸出金の総額に占める割合 ..... 37

預貸率の中間期末値、期中平均値 ..... 36

④有価証券に関する指標

商品有価証券の種類別の平均残高 ..... 38

有価証券の種類別の残存期間別の残高 ..... 38

有価証券の種類別の平均残高 ..... 37

預証率の中間期末値、期中平均値 ..... 38

**3. 業務の運営に関する事項**

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況 ..... 3

**4. 直近2中間事業年度における財産の状況に関する事項**

(1) 中間貸借対照表、中間損益計算書、中間株主資本等変動計算書... 23

(2) 貸出金のうち破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権・三月以上延滞債権・貸出条件緩和債権・正常債権の額、その合計額... 37

(3) 自己資本の充実の状況 ..... 39

(4) 有価証券・金銭の信託・デリバティブ取引の取得価額、契約価額、時価、評価損益 ..... 29

(5) 貸倒引当金の中間期末残高、期中増減額 ..... 37

(6) 貸出金償却の額 ..... 37

(7) 金融商品取引法に基づく監査証明 ..... 23

**銀行法施行規則第19条の3（連結）**

**1. 銀行及び子会社等の主要な業務に関する事項**

(1) 直近中間事業年度における事業の概況 ..... 9

(2) 直近3中間連結会計年度及び2連結会計年度における主要な業務の状況を示す指標 ..... 11

**2. 銀行及び子会社等の直近2中間連結会計年度における財産の状況に関する事項**

(1) 中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書 ..... 12

(2) 貸出金のうち破産更生債権及びこれらに準ずる債権・危険債権・三月以上延滞債権・貸出条件緩和債権・正常債権の額、その合計額... 21

(3) 自己資本の充実の状況 ..... 39

(4) セグメント情報 ..... 21

(5) 金融商品取引法に基づく監査証明 ..... 12

**金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則第6条**

**資産の査定の公表事項**

正常債権、要管理債権、危険債権、破産更生債権及びこれらに準ずる債権の各々の金額 ..... 37

\* 「特定取引収支」「特定海外債権残高の5%以上を占める国別の残高」につきましては、該当ありません。

**金融ADR制度**

ADR（Alternative Dispute Resolution）とは、金融機関の業務に関する紛争を解決するための裁判外紛争解決手続のことです。具体的には、訴訟に代わる、あっせん、調停、仲裁等の当事者の合意に基づく紛争の解決方法で、事案の性質や当事者の事情等に応じた迅速・簡便・柔軟な紛争解決が期待される制度です。

銀行等金融機関は法律に基づき、紛争解決機関と契約しなければならず、利用者から紛争解決の申立を受けた紛争解決機関では、金融分野に知見を有する紛争解決委員が紛争解決にあたります。

北洋銀行の契約する指定紛争解決機関は「一般社団法人全国銀行協会」です。

**一般社団法人全国銀行協会  
全国銀行協会相談室**

〒100-8216 東京都千代田区丸の内1-3-1  
(全国銀行協会内)

 **0570-017109** または ☎ **03-5252-3772**



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
使用しています。

## 株式会社 北洋銀行 経営企画部

〒060-8661 札幌市中央区大通西3丁目7番地

電話 011-261-1311 (代表)

<https://www.hokuyobank.co.jp/>

2025年1月発行